

高森町出身の写真家

井上みさほさんが写真を寄贈

11月28日、高森町出身で東京都在住の写真家、井上みさほさんが来庁し、熊本県立美術館分館で過日開催された写真展「神ノ國・阿蘇」の作品46点を高森町に寄贈しました。

これは、高森町をはじめ、阿蘇や高千穂の自然や神社などの風景を独自の視点でとらえた写真を展示したものです。

井上さんは「根子岳のふもと、上色見で育った私のなつかしいふるさとを高森の人々に見ていただき、地元の良さをあらためて感じてほしい」と話していました。



▲写真贈呈のため来庁した井上さん（写真中央）



▲受賞を記念し、祝賀会が行われました

高森地区少年警察ボランティア連絡協議会 少年補導員の育成活動で表彰

11月20日、高森地区少年警察ボランティア連絡協議会（宮内威眞一會長）が、九州少年警察ボランティア連絡協議会会长・九州管区警察局長から長年にわたる功労に対し表彰されました。

これは、少年補導員がそれぞれの地区の代表として、次の世代を担う少年たちの健全育成活動に尽力された功績によるものです。おめでとうございます。

■高森地区少年警察ボランティア連絡協議会員

宮内威眞一、福永紘喜、村上正誠、本田研一、竹本美智代、田上幸二、首藤規康、野尻等

（順不同・敬称略）

第37回阿蘇郡市対抗駅伝大会 冬の阿蘇路をタスキリレー

12月15日、阿蘇郡市陸上競技協会主催で行われ、阿蘇市役所をスタート、高森町役場をゴールとする14区間45.8kmを7チームが競いました。

高森町からは2チームが参加し、Aチームは総合4位、Bチームは後半7位でした。総合優勝は南阿蘇村が2連覇を果たしました。

また、Aチーム2区の宇藤康博さんと6区の大塚愛佳さんが区間賞を獲得しました。おめでとうございます。



▲高森町チームのみなさん

takamori town topics

町内保育園がおゆうぎ会

歌や踊りをかわいらしく披露

町内の3保育園で「おゆうぎ会」が開催されました。12月4日には高森東保育園、7日には高森保育園と色見保育園でそれぞれ行われました。未満児から年長児まで多くの園児が出演し、この日のために懸命に練習した歌や踊りなどの演目を披露すると、会場から盛大な拍手が送られていました。



▲高森東保育園のおゆうぎ会



▲色見保育園（写真上）と高森保育園（写真下）のおゆうぎ会

年末年始特別警戒・交通事故防止運動出発式

無事故をめざし警戒活動

12月20日、高森警察署で行われ、高森町・南阿蘇村の防犯団体や交通安全協会や防犯ボランティアなど約100人が参加しました。これは、年末年始の防犯・交通安全の警戒強化のため、巡回活動を行うものです。

参加者はパトロール車に乗車し、地域の巡回に向か一斉に出発しました。



▲号令を受け出発する高森町防犯パトロール隊



▲除草作業やゴミ拾いを行いました

グループホーム高森 町内をボランティア清掃

11月30日、グループホーム高森の入所者4人が町内のボランティア清掃作業を行いました。

これは、清掃活動を行っていた地元住民の呼びかけをきっかけに始まったもので、道路脇に生えた雑草を取りたり、空き缶などを拾いました。

高森中央小学生が大活躍 各種コンテストで表彰される

県科学展で最優秀賞



▲岡本慧根さん

熊本県主催の「熊本県科学研究物展示会」において、高森中央小学校4年の岡本慧根さんの研究「消えたフンのなぞ」が最優秀賞の「県賞」を受賞しました。

これは、自宅で飼っていた動物のフンがいつの間にかなくなっていたことを不思議に思い、その観察や原因などの調査を調べたものです。

岡本さんは、「ふんを分解する原因となった『ふん虫』をもっと調べてみたい」と今後の研究について語っていました。

この作品は全国児童才能開発コンテストに出品されており、その結果も期待されています。

情報セキュリティ啓発作品 4コマ漫画部門で企業優秀賞

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が開催した「第9回IPA情報セキュリティ標語・ポスター・4コマ漫画コンクール2013」において、高森中央小学校6年の中山さつきさんの作品「もらしゃいけない個人情報」が「Yahoo!きっず優秀賞」を受賞しました。

中山さんは「来年もこのコンクールに応募し、最年少でのグランプリをめざしたい」と抱負を語っていました。

また、情報モラル教育に積極的に取り組んだとして、高森中央小学校も「学校賞」を受賞しました。



▲中山さつきさん

もらしゃいけない個人情報



▲中山さんの作品「もらしゃいけない個人情報」

takamori town topics

平成 25 年度「税に関する作品」表彰

境優希さん・荒牧真央さんが高森町長賞受賞

「税を考える週間」(11月11日～17日)の一環として、阿蘇地区租税教育推進協議会が小学生・中学生・高校生を対象に、税に関する作品を募集しました。

審査の結果、高森中央小学校の境優希さん(2年)と荒牧真央さん(6年)が高森町長賞を受賞しました。

12月18日、高森中央小学校で草村町長から表彰状と記念品が授与されました。おめでとうございます。



▲草村町長・高森中央小学校の東校長・担任教諭と記念撮影を行いました（写真左中央が境優希さん、右中央が荒牧真央さん）

高森保育園 年中組

クリスマス列車に乗車

12月20日、高森保育園の年中組20人が南阿蘇鉄道の「クリスマス・イルミネーション列車」に乗車しました。手作りの帽子を身につけた子どもたちは、車内一面に広がったクリスマスの飾りつけに大喜び。運行中、クリスマスにちなんだ音楽や絵本の読み聞かせなど、一足早いクリスマスプレゼントを満喫していました。



▲クリスマス列車からの車窓を楽しみました

高森中央小学校 5年生

親子でもちつき体験を楽しむ

12月14日、高森中央小学校で親子もちつき体験が行われました。

これまで5月の田植え、9月の稲刈りを行ってきた「高森ふるさと学」の総決算として、JAあそ青壮年部や地域の人の協力のもと「きぬづきもち」を体験しました。もちを食べた子どもたちは「おいしいね」「楽しいね」と感想を口にしていました。



▲自分たちで作ったもち米を、懸命についていました